



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 JALCOホールディングス株式会社
 コード番号 6625 URL <http://www.jalco-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田辺 順一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 松島 正道

TEL 050-5536-9824

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	971	20.2	547	13.9	339	13.1	296	14.8
2020年3月期第2四半期	807	51.7	480	79.9	300	83.0	258	80.0

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 304百万円 (22.0%) 2020年3月期第2四半期 249百万円 (76.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	3.37	3.02
2020年3月期第2四半期	3.02	2.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	30,231	10,514	34.5	113.29
2020年3月期	27,684	9,211	32.9	106.46

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 10,433百万円 2020年3月期 9,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,761	60.1	1,300	21.5	900	46.6	1,258	122.6	13.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	93,701,718 株	2020年3月期	86,598,018 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,605,248 株	2020年3月期	944,748 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	88,092,909 株	2020年3月期2Q	85,558,811 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている事業見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、前連結会計年度の3月に取得した1物件、当第2四半期連結累計期間に取得した3物件による収益不動産の増加に伴い売上高9億71百万円（前年同期比20.2%増）、営業利益5億47百万円（前年同期比13.9%増）、経常利益3億39百万円（前年同期比13.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億96百万円（前年同期比14.8%増）となり、いずれも前年同期比を上回る結果となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、現在においても経済活動の回復に向けた動きはあるものの、先行きが不透明な状況が続いていますが、引き続き当社事業に対する影響はないと考えております。

物流施設用不動産等の開発案件についてもほぼスケジュール通り推移しており、仕掛販売用不動産1,239百万円は、今期もしくは来期にかけて売上に大きく貢献するものと考えております。

2020年7月1日に持分法適用会社となりました株式会社SUNTACについては、取得価額36百万円に対して持分法による投資利益10百万円となりました。同年10月15日に連結子会社となり、当期において、売上、利益ともに貢献するものと考えております。

報告セグメントの業績は次のとおりでございます。

〈貸金事業〉

当事業部門におきましては、収益性及び担保価値等を十二分に吟味し、回収可能性等を慎重に検討した上で取り組んでおります。貸付期間については、1年以内の短期の貸付を中心に行っているため、期中における貸付金の返済に伴い営業貸付金が大きく減少することがあります。

当第2四半期連結累計期間において営業貸付金は、新規貸付21億5百万円、回収20億10百万円により31億円（前期末比3.2%増）となりました。当事業部門における売上高は、1億27百万円（前年同期比35.7%減）、セグメント利益は88百万円（前年同期比26.9%減）という結果となりました。

第3四半期以降におきましても、収益性及び担保価値等が十二分に見込める複数の貸付先において、資金需要が旺盛にあるため、ソーシャルレンディング事業を絡めて、資金需要に対応していく所存でございます。

〈不動産賃貸業〉

当事業部門におきましては、当第2四半期連結累計期間において、宮城県大崎市及び山口県下関市の商業不動産（土地）並びに神奈川県商業不動産（土地及び建物）を取得し、収益不動産の保有残高は240億92百万円（前期末比8.5%増）となりました。前連結会計年度の2020年3月に取得した物件も寄与し、当第2四半期連結累計期間において、売上高は8億40百万円（前年同期比38.1%増）、セグメント利益は3億12百万円（前年同期比47.0%増）となりました。

「連結子会社における収益不動産取得に関するお知らせ」にて公表しているとおり、当月において3物件の賃貸用不動産の取得も予定しており、当社としては引き続き、長期・安定的な収益貢献が見込める案件については積極的に購入し、第二次中期経営計画の計画値まで資産残高を積み増していく所存でございます。

当社の収益不動産については、収益性の観点から購入依頼のご要望も多いことから、保有資産残高、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を考慮しながら、将来的には収益不動産の入れ替えも図ってまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比較して4億93百万円増加し、52億61百万円となりました。これは主に、営業貸付金の新規貸付により95百万円並びに仕掛販売用不動産が3億75百万円増加したことなどによりです。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して20億55百万円増加し249億64百万円となりました。これは主に、宮城県大崎市、山口県下関市及び神奈川県の商業施設向けの賃貸用不動産が19億31百万円、新規購入不動産に関する手付金として建設仮勘定が51百万円並びに関係会社株式が46百万円増加したことなどによりです。

以上により、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して25億47百万円増加し302億31百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末と比較して2億62百万円増加し34億63百万円となりました。これは主に、短期借入金が返済により2億50百万円減少し、1年以内返済予定の長期借入金が2億73百万円及びソーシャルレンディングにおける匿名組合預り金が1億32百万円、その他負債が1億11百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較し9億81百万円増加し162億53百万円となりました。これは主に、新規の収益不動産の購入に伴い新規借入で長期借入金が8億69百万円、新規賃貸借契約により長期預り保証金が1億12百万円増加したことなどによります。

以上により、当第2四半期連結会計期間末の負債残高は、前連結会計年度末と比較して12億44百万円増加し197億17百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して13億2百万円増加し105億14百万円となりました。これは主に、自己株式の取得による自己株式1億30百万円の増加による純資産の減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益2億96百万円を計上し、かつ、新株予約権行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ5億70百万円増加したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して2億12百万円増加し、4億7百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、2億37百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益3億32百万円及び減価償却費1億34百万円の計上、法人税等の還付による1億78百万円及びその他として2億79百万円の収入があった一方、営業貸付金が95百万円、仕掛販売用不動産が3億75百万円及び法人税等の納税により2億14百万円の支払いがそれぞれされたことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、20億28百万円の支出となりました。これは主に、不動産取得により20億44百万円並びに関係会社株式取得により36百万円を支出した一方、新規賃貸先から保証金として1億12百万円が入金されたことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、20億2百万円の収入となりました。これは主に、長期借入金の借入による収入16億60百万円並びに新株予約権の行使による株式の発行による収入11億29百万円を計上した一方で、短期借入金の純減2億50百万円並びに長期借入金の返済により5億16百万円を支出したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月11日の「通期連結業績予想の(上方)修正に関するお知らせ」のとおり、当期における連結業績予想について修正しております。修正理由は以下のとおりです。

①2020年10月15日に株式会社SUNTACが連結子会社となり、パチンコホール向けの周辺設備事業の売上高の予想数値を加味したことにより、当初の発表予想20億37百万円に対して27億61百万円(35.5%増)の修正をしております。

②不動産賃貸事業において、当期において既に取得した3物件、既に開示し近日中に取得する3物件、及び当期中に新たに数物件の取得を予定しております。一方で保有継続よりも売却の方が合理性があると判断した際には異例的に売却することもあります。以上の事を鑑みて賃貸用不動産の売却益における特別利益に伴い親会社に帰属する当期純利益を当初の発表予想7億78百万円に対して12億58百万円(61.6%増)の修正をしております。なお、不動産賃貸事業における売上高については、当期において新たに取得した賃貸用不動産等の貢献により、売却予定の不動産における売上高の減少における影響額は無いと判断し、当初の予想通りに推移すると判断しております。

当初の業績予想及び第二次中期経営計画の数値には見込んでおりませんでした株式会社SUNTACによるパチンコホール向けの周辺設備事業及び2020年10月12日に開示した「新たな事業の開始に関するお知らせ」における遊技機のレンタル事業におきましては、今後、当社の企業価値増大に総合的に貢献してくるものと判断しております。

パチンコホール向けの周辺設備事業においては、今後管理遊技機、メダルレスユニットに向けた設備仕様の変更に伴い、設備更新の需要が見込まれます。

遊技機のレンタル事業に関しては、遊技機の規則改正に伴い、来年度に向けて旧規則の遊技機の撤去が推し進められ、それに伴う遊技機の更新が見込まれます。そうした状況の元、設置比率を高めたい遊技機メーカー、コスト負担を避けたいパチンコホール、といった双方の視点から今後遊技機のレンタルに関する需要が見込まれ、当社における今後の収益の柱の一つとして成り得ると考えております。

配当の状況に関しましては、当社の安定収益基盤が持続・成長する蓋然性が高まってきており、安定成長が継続することで利益配分の持続と成長が可能であると判断しており、2020年8月7日発表「2021年3月期配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました2021年3月期における復配の予定に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	359,024	573,422
信託預金	150,199	144,064
営業貸付金	3,005,000	3,100,000
仕掛販売用不動産	864,389	1,239,389
未収入金	1,826	850
未収収益	3,458	18,203
未収消費税等	131,104	—
未収還付法人税等	178,384	137,398
その他	74,943	48,650
流動資産合計	4,768,330	5,261,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,148,965	2,354,946
信託建物（純額）	2,839,025	2,780,501
工具、器具及び備品（純額）	2,565	2,633
土地	11,909,880	13,638,353
信託土地	5,363,184	5,363,184
建設仮勘定	57,000	108,320
有形固定資産合計	22,320,621	24,247,941
無形固定資産		
ソフトウェア	22,085	15,797
電話加入権	284	284
無形固定資産合計	22,369	16,081
投資その他の資産		
投資有価証券	137,247	144,968
関係会社株式	—	46,012
破産更生債権等	171,730	171,730
長期未収入金	86,059	83,663
差入保証金	24,266	23,945
長期前払費用	201,827	241,929
繰延税金資産	129,206	157,161
その他	73,335	86,770
貸倒引当金	△257,790	△255,394
投資その他の資産合計	565,883	700,787
固定資産合計	22,908,873	24,964,810
繰延資産		
株式交付費	6,994	4,995
繰延資産合計	6,994	4,995
資産合計	27,684,197	30,231,785

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,750,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	912,621	1,185,944
未払法人税等	95,094	79,971
前受金	112,016	122,524
信託前受金	18,921	18,921
匿名組合預り金	282,559	414,824
その他	29,869	141,719
流動負債合計	3,201,082	3,463,905
固定負債		
長期借入金	14,352,912	15,222,697
長期預り保証金	812,042	924,107
信託預り保証金	106,592	106,592
その他	263	191
固定負債合計	15,271,811	16,253,590
負債合計	18,472,894	19,717,495
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,361,261	4,931,724
資本剰余金	5,525,496	6,095,959
利益剰余金	△499,733	△203,039
自己株式	△199,004	△329,921
株主資本合計	9,188,019	10,494,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△69,254	△61,533
その他の包括利益累計額合計	△69,254	△61,533
新株予約権	92,537	81,100
純資産合計	9,211,303	10,514,290
負債純資産合計	27,684,197	30,231,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	807,676	971,020
売上原価	149,128	202,550
売上総利益	658,548	768,470
販売費及び一般管理費	177,754	220,635
営業利益	480,793	547,834
営業外収益		
受取利息	64	66
受取配当金	7,884	4,559
受取賃貸料	3,208	3,238
貸倒引当金戻入額	2,427	2,396
持分法による投資利益	—	10,012
その他	944	2,086
営業外収益合計	14,530	22,361
営業外費用		
支払利息	133,645	211,520
賃貸不動産経費	746	741
為替差損	2,547	2,417
借入手数料	51,686	14,048
株式交付費償却	1,998	1,998
その他	4,631	—
営業外費用合計	195,255	230,726
経常利益	300,068	339,469
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	300,068	339,469
匿名組合損益分配額	2,121	6,713
税金等調整前四半期純利益	297,947	332,755
法人税、住民税及び事業税	56,244	64,016
法人税等調整額	△16,670	△27,954
法人税等合計	39,573	36,061
四半期純利益	258,373	296,694
親会社株主に帰属する四半期純利益	258,373	296,694

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	258,373	296,694
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,891	7,720
その他の包括利益合計	△8,891	7,720
四半期包括利益	249,482	304,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	249,482	304,415

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	297,947	332,755
減価償却費及びその他の償却費	92,216	134,802
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9,902	△2,396
受取利息及び受取配当金	△7,949	△4,626
支払利息	133,645	211,520
持分法による投資損益(△は益)	—	△10,012
借入手数料	51,686	14,048
信託預金の増減額(△は増加)	14,496	6,134
売上債権の増減額(△は増加)	8,512	△14,744
営業貸付金の増減額(△は増加)	△2,055,000	△95,000
仕掛販売用不動産の増減額(△は増加)	△552,719	△375,000
その他	27,453	279,884
小計	△1,979,810	477,366
利息及び配当金の受取額	7,949	4,626
利息の支払額	△153,890	△208,351
法人税等の還付額	2,369	178,384
法人税等の支払額	△212,463	△214,272
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,335,844	237,754
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,952,937	△2,044,625
無形固定資産の取得による支出	△5,720	—
関係会社株式の取得による支出	—	△36,000
差入保証金の差入による支出	△497	—
預り保証金の受入による収入	215,582	112,064
長期前払費用の取得による支出	△3,826	△44,091
その他	△11,935	△15,564
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,759,334	△2,028,216

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,700,000	△250,000
長期借入れによる収入	2,000,000	1,660,000
長期借入金の返済による支出	△272,274	△516,890
借入手数料の支払額	△73,142	△19,020
匿名組合員からの出資払込による収入	121,000	410,000
匿名組合員への出資払戻による支出	△121,000	△280,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入	23,850	1,129,488
自己株式の取得による支出	△34,794	△130,916
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,343,638	2,002,660
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	248,459	212,198
現金及び現金同等物の期首残高	407,550	194,953
現金及び現金同等物の四半期末残高	656,009	407,151

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

持分法適用の範囲の重要な変更

当第2四半期連結会計期間より、株式会社SUNTACの発行済み株式の36%を取得したことに伴い、同社を持分法適用の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

第3回新株予約権の権利行使による新株発行に伴い、当第2四半期連結累計期間において資本金が12,045千円、資本準備金が12,045千円それぞれ増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が4,286,923千円、資本剰余金が5,451,158千円となっております。

また、2019年8月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式177,600株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が34,794千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が34,845千円となっております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

第3回新株予約権の権利行使による新株発行に伴い、当第2四半期連結累計期間において資本金が570,462千円、資本準備金が570,462千円それぞれ増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が4,931,724千円、資本剰余金が6,095,959千円となっております。

また、2019年8月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式511,700株の取得を行っていましたが、取得期間の終了により、2020年8月11日開催の取締役会決議に基づき、引続き自己株式148,800株の取得を行っております。

この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が130,916千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が329,921千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貸金事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	198,616	608,700	807,317	359	807,676	—	807,676
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	198,616	608,700	807,317	359	807,676	—	807,676
セグメント利益 又は損失(△)	121,648	212,883	334,531	△2,088	332,442	△32,374	300,068

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電子部品のブランド使用料、中古遊技機売買サイトに係るシステムの減価償却費及び運営費であります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△32,374千円は、内部取引消去額85,184千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△117,558千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	貸金事業	不動産 賃貸事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	127,636	840,480	968,117	2,903	971,020	—	971,020
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	127,636	840,480	968,117	2,903	971,020	—	971,020
セグメント利益	88,954	312,853	401,807	700	402,508	△63,039	339,469

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電子部品のブランド使用料、中古遊技機売買サイトに係るシステムの減価償却費並びに運営費及びアドバイザー契約に関する成功報酬であります。
2. セグメント利益の調整額△63,039千円は、内部取引消去額91,157千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△164,209千円及び持分法による投資利益10,012千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(取得による企業結合)

当社は、2020年10月15日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である株式会社SUNTAC（以下、「SUNTAC」という。）の株式を取得して連結子会社化することについて決議し、同日付で株式を取得し連結子会社化いたしました。

1. 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社SUNTAC

事業の内容：パチンコホールシステムに関する機器の開発・製造販売・設備工事・保守及びリース事業等

② 企業結合を行った理由

2020年7月1日付で、SUNTAC株式を36%取得するとともに、同年10月1日から12月31日に50%の株式取得の権利を取得いたしました。

当該権利を取得後、当社がSUNTACと顧客を訪問する中で、両社の事業上の相乗効果を現場でお互いに検証した結果、企業価値の拡大を両社とも確信しましたので、当該権利を行使し、残りの50%を取得して86%保有となり、連結子会社としました。

今後の予定としては、SUNTACの顧客に対して当社が与信を付加して遊技台の周辺設備機器等を販売し、同社の広い現場窓口からニーズを拾い上げて、当社の貸金・不動産・M&Aというツールを背景に経営層に総合的な提案を行っていきます。

③ 株式取得の時期

株式譲渡契約締結日：2020年10月15日

株式譲渡実行日：2020年10月15日

④ 取得した株式の数、取得価額及び取得後の持分比率

取得した株式の株：5,000株（2020年7月1日取得株式数3,600株を加えた所有株式数議決権比率86%）

取得価額：50百万円

取得後の持分比率：86%

⑤ 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

⑥ 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

(資本業務提携)

当社は、2020年10月12日開催の取締役会において、株式会社大一商会（以下、「大一商会」という。）と資本業務提携契約を締結することを決議し、同日付で締結しました。

① 資本提携の具体的内容

大一商会は、当社の株主と別途締結する株式譲渡契約に基づき、下記の通り当社株式を取得いたします。

・対象株式：当社普通株式150万株（発行済株式数の1.59%）

・価額：315,000,000円（1株あたり210円）

・実行日：2020年10月12日

② 業務提携の具体的内容

・当社（その子会社を含む。以下、同様）は大一商会のグループ会社が製造販売する遊技台を購入します。

・当社と大一商会は双方の企業価値を最大化するために、相互に協力しお互いの利益となるように努めます。

(新たな事業の開始)

当社は、2020年10月12日開催の取締役会において、新たな事業を開始することを決議いたしました。

新たな事業の内容

- ・同日付で決議し、契約締結をいたしました大一商会との資本業務提携に基づき、パチンコ事業に最も影響を与えるパチンコ台のレンタルを新台にてメーカーと協力して開始します。
- ・当該事業を行う連結子会社：株式会社ジャルコアミュージックメントサービス
- ・レンタル先の概要：全国のパチンコホール事業者
- ・事業開始日 : 2020年10月12日
- ・今後の予定 : 今後2年間で、約10億円程度の新台購入を見込んでおります。